

商学研究科の求める教員像および教員組織の編成方針

福岡大学が定める「求める教員像および教員組織の編成方針」を踏まえ、商学研究科の求める教員像および教員組織の編成方針を次のとおり定める。

(求める教員像)

商学研究科が教員に求める能力・資質は以下のとおりである。

- 大学院における教育を担当するのに適切な教育能力がある者。
- 専門分野に関する研究能力がある者。
- 研究成果を社会に還元できる者。
- 大学院のグローバル化に向け貢献できる者。
- 大学院の活動において、他の教職員と協働できる者。

(教員組織の編成方針)

1. 教員組織

- 商学研究科では大学院設置基準に基づき、教育・研究のバランスを重視し、商学・貿易・経営および会計の各分野に教員を配置する。
- 商学研究科の人材養成目的、その他教育研究上の目的を実現するため、研究科のカリキュラム・ポリシーに定める「教育課程編成の方針」に沿って教員を配置する。
- 大学院教育職員資格審査基準に基づき、主要授業科目は、専任教員が担当する。ただし、主要授業科目のうち担当者不在の講義科目については、非常勤講師が担当することがある。

2. 教員の人事

- 研究指導教員および研究指導補助教員の資格申請に対しては、本学の関係諸規程「福岡大学大学院教育職員資格審査基準に関する規程」および「商学研究科 教育職員資格審査基準に関する申合せ」に従い、適切に実施する。
- 上記の資格申請は、上記の審査基準および申合せに従い、専門分野に関する教員の研究能力と研究業績について実施する。

3. 教員の資質向上

- 商学・経営学分野における研究者および専門的職業人の養成を目的とする博士課程前期や、自立した研究活動を促し、専門的研究者として活躍する人材を養成することを目的とする博士課程後期の研究・教育に対応するため、FD活動を実施し、教員の資質向上に努める。